

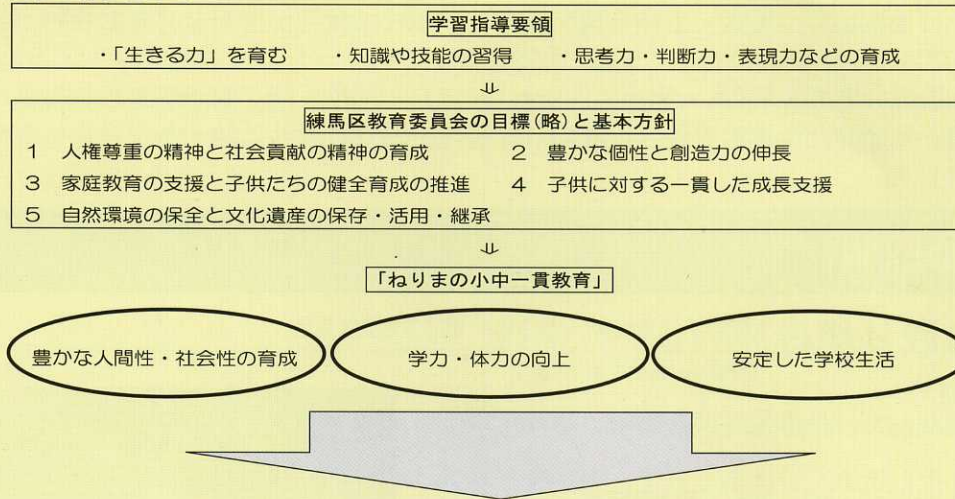
ねりまの小中一貫教育の取組

～中村中学校・中村小学校・中村西小学校～

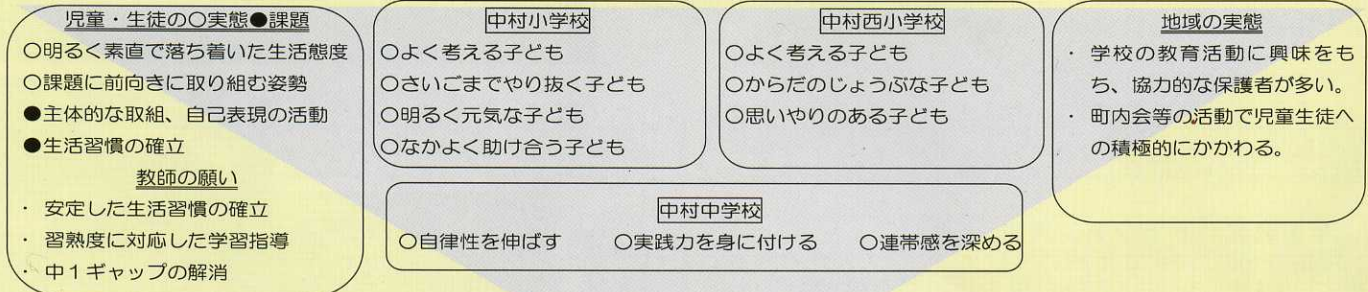
<研究構想図>

小中一貫教育研究グループ(中村中・中村小・中村西小)

26年度 研究構想図



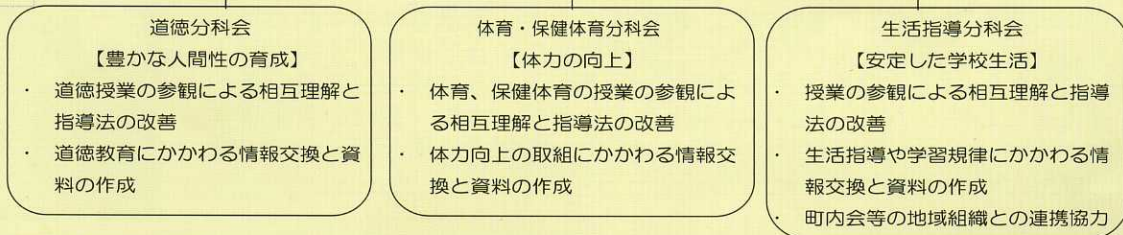
各校の教育目標



研究主題

心身共に健やかな児童・生徒を育てる小中連携活動
～人・学校・地域とのかかわりを通して～

研究分科会



26年度の研究活動及び連携活動

教員交流研修	連携クリエイター打合せ	研究グループ連絡会等	保護者・地域との連携														
校区別協議会 ①6/12(木) 会場：中村小 ②10/18(火) 会場：中村中 ③1/30(金) 会場：中村西小 ※道徳研究発表	4/21(月) 研究グループ連絡会①終了後 6/12(木) 校区別協議会①終了後 6/23(月) 研究グループ連絡会②終了後 7/14(月) 連携クリエイター研修①終了後 7/22(火) 連携クリエイター研修②終了後 10/18(火) 校区別協議会②終了後 11/10(月) 研究グループ連絡会③終了後	4/21(月) 研究グループ連絡会① 6/23(月) 研究グループ連絡会② 7/14(月) 連携クリエイター研修① 7/22(火) 連携クリエイター研修② 11/10(月) 研究グループ連絡会③ 1/23(金) ねりま小中一貫教育 F	道徳地区公開講座 中村中 7/7(月) 中村小 6/14(土) 中村西小 11/8(土) <table border="1"> <thead> <tr> <th>セーフティ教室</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中村中 6/19(木)</td> <td>・ 地域行事</td> </tr> <tr> <td>中村小 9/8(月)</td> <td>・ 学校公開</td> </tr> <tr> <td>中村西小 9/13(土)</td> <td>・ 運動会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 学芸会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 展覧会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 学習発表会</td> </tr> </tbody> </table>	セーフティ教室	その他	中村中 6/19(木)	・ 地域行事	中村小 9/8(月)	・ 学校公開	中村西小 9/13(土)	・ 運動会		・ 学芸会		・ 展覧会		・ 学習発表会
セーフティ教室	その他																
中村中 6/19(木)	・ 地域行事																
中村小 9/8(月)	・ 学校公開																
中村西小 9/13(土)	・ 運動会																
	・ 学芸会																
	・ 展覧会																
	・ 学習発表会																
交流部活動 11/21(金)	児童生徒交流 中学校出前授業 2/9(月) 中村小 2/9(月) 中西小	その他 ・ 職場体験 ・ 作品交流															

1 主題及び主題設定の理由

「心身共に健やかな児童・生徒を育てる小中連携活動」 ～人・学校・地域とのかかわりを通して～

思春期を迎える小学校高学年から中学校にかけては、心身の成長や変化が大きな時期であり、同時に精神的に不安定な時期でもあると言われている。小学校から中学校へのスムーズな接続を行っていくためには、小・中学校が連携をとった教育を進めることが重要になる。

同じ練馬区中村地域に育つ児童・生徒を預かる小・中学校の教師が情報を共有し合い、一貫した目標を掲げ、一貫した授業カリキュラムのもとに児童・生徒を育てていこうとすることで、「生きる力」の柱となる「豊かな人間性・社会性の育成」「学力・体力の向上」「安定した学校生活」を一層育むことができると考える。そこで、9年間を見通した指導の連続性を意図して研究主題「心身共に健やかな児童・生徒を育てる小中連携活動」を設定した。

2 特色ある取組

○児童生徒の取り組み

1. 小中交流部活動

児童生徒の取組として、小中交流部活動は、10年以上の実績があります。

6年生は、中学生の指導を受けることで、中学校を身近に感じ、先輩たちに対するあこがれや、部活動への期待が膨らみます。中学生にとっても、自分の特技を生かして後輩を指導することは、よい経験となっています。



2. 中学生職場体験

総合的な学習の時間に、中学1年生が、小学校を職場として選び、教師や主事の仕事を間近に見て触れることで、働くことの意義を考え、職業に対する関心を高めるなど、自分の将来について具体的に考える機会となります。



3. 卒業記念バドミントン大会

町会主催で、40年続けて、バドミントン大会が行われています。バドミントン部員の協力と町会の尽力により、会が運営されています。



○教職員の連携等の取り組み

1. 小中合同研修会

3校の教員が研究を推進するにあたって、練馬区の小中一環教育の基本的な考え方と、その実際について理解を深めるために、夏季休業中に合同研修会を実施しました。講師をお招きし、「小中連携教育の考え方と実際」という演題でご講演いただきました。練馬区における小中一貫教育の動きやその背景、小中一貫校の大泉桜学園での取組などについて具体的にお話いただき、小中一貫教育に関して、3校の教職員間の共通理解を図ることができました。



2. 校区別協議会

年3回、各校全学級で授業公開をし、道徳・体育・生活指導分科会に分かれて、協議会をもっています。教職員同士が交流し、地域の子供たちと一緒に育てていく意識を高め、指導に生かしています。



2. 出前授業

中学校教員による「出前授業」を継続して実施しています。児童にとっては、中学校の学習や教科担任制に対する不安を解消し、中学校生活への期待につながるよい機会となり、中学校の教員にとっても、小学生の実態を知るよい機会となります。



